

第3 道税の状況

1 令和7年度当初予算の状況

令和7年度の道税予算額は、地方財政計画、地方税法改正の動向、本道の課税実績の推移等を勘案して6,941億2千万円を見込みました。

この内訳は、第42表のとおりです。この額は前年度の当初予算額と比較すると、7.5%の増となっています。

2 令和6年度下半期の状況

令和6年度の道税予算額は、当初6,456億8百万円でしたが、その後262億1千3百万円を増額補正したので、最終予算額は6,718億2千1百万円となっています。

なお、令和7年3月31日現在の道税の収入状況は、第43表のとおりです。

第42表 令和7年度当初予算の状況

(単位 千円)

区 分	令和7年度 当初予算額 (A)	令和6年度 当初予算額 (B)	令和6年度 最終予算額 (C)	比 較			
				(A-B)	(A/B)	(A-C)	(A/C)
個人道民税	158,769,177	139,202,788	143,786,788	19,566,389	114.1	14,982,389	110.4
法人道民税	14,023,675	12,932,904	13,834,904	1,090,771	108.4	188,771	101.4
道民税利子割	576,400	368,400	576,400	208,000	156.5	0	100.0
個人事業税	5,968,632	5,964,959	5,964,959	3,673	100.1	3,673	100.1
法人事業税	163,145,205	145,632,975	157,079,975	17,512,230	112.0	6,065,230	103.9
地方消費税	185,721,709	177,809,530	185,580,530	7,912,179	104.4	141,179	100.1
不動産取得税	20,253,263	16,968,247	18,921,247	3,285,016	119.4	1,332,016	107.0
道たばこ税	7,556,163	7,770,826	7,770,826	△ 214,663	97.2	△ 214,663	97.2
ゴルフ場利用税	1,507,095	1,564,145	1,564,145	△ 57,050	96.4	△ 57,050	96.4
軽油引取税	53,575,964	53,724,756	53,724,756	△ 148,792	99.7	△ 148,792	99.7
自動車税	81,256,347	81,865,929	81,213,929	△ 609,582	99.3	42,418	100.1
鉦区税	31,255	32,459	32,459	△ 1,204	96.3	△ 1,204	96.3
道固定資産税	—	—	—	—	—	—	—
狩猟税	49,589	49,589	49,589	0	100.0	0	100.0
核燃料税	899,960	899,960	899,960	0	100.0	0	100.0
循環資源利用促進税	785,691	820,118	820,118	△ 34,427	95.8	△ 34,427	95.8
旧法による税	—	—	—	—	—	—	—
計	694,120,125	645,607,585	671,820,585	48,512,540	107.5	22,299,540	103.3

第43表 道税の収入状況（令和7年3月31日現在）

（単位 千円）

税 目	令和6年度					令和5年度				
	最終予算額	調定済額	収入済額	比較	収入率	最終予算額	調定済額	収入済額	比較	収入率
	(A)	(B)	(C)	(C/A)	(C/B)	(D)	(E)	(F)	(F/D)	(F/E)
個人道民税	143,786,788	145,746,551	126,600,081	88.0	86.9	148,290,493	150,384,455	131,435,354	88.6	87.4
法人道民税	13,834,904	13,899,410	13,493,944	97.5	97.1	12,583,772	12,583,103	12,253,410	97.4	97.4
道民税利子割	576,400	819,645	819,645	142.2	100.0	370,010	376,388	376,388	101.7	100.0
個人事業税	5,964,959	6,296,754	5,859,855	98.2	93.1	5,838,468	6,286,712	5,875,365	100.6	93.5
法人事業税	157,079,975	157,816,347	154,982,930	98.7	98.2	143,442,671	142,976,345	140,953,009	98.3	98.6
地方消費税	185,580,530	188,016,570	188,016,570	101.3	100.0	176,728,963	177,545,294	177,545,294	100.5	100.0
不動産取得税	18,921,247	19,751,605	18,112,947	95.7	91.7	15,772,095	16,768,855	14,895,115	94.4	88.8
道たばこ税	7,770,826	7,673,593	7,104,152	91.4	92.6	7,863,516	7,779,675	7,190,933	91.4	92.4
ゴルフ場利用税	1,564,145	1,532,982	1,526,949	97.6	99.6	1,469,041	1,569,388	1,564,584	106.5	99.7
軽油引取税	53,724,756	54,917,280	45,591,438	84.9	83.0	54,962,308	55,917,498	45,560,316	82.9	81.5
自動車税	81,213,929	81,884,081	81,072,979	99.8	99.0	81,397,499	82,146,058	81,282,279	99.9	98.9
鉾区税	32,459	32,381	32,377	99.7	99.9	29,488	29,310	29,310	99.4	100.0
道固定資産税	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
狩猟税	49,589	50,800	50,800	102.4	100.0	43,734	46,704	46,704	106.8	100.0
核燃料税	899,960	899,960	899,960	100.0	100.0	899,960	899,960	899,960	100.0	100.0
循環資源利用促進税	820,118	751,289	750,783	91.5	99.9	849,658	763,116	762,593	89.8	99.9
旧法による税	—	192	40	皆増	20.8	353,000	354,057	353,864	—	99.9
計	671,820,585	680,089,440	644,915,450	96.0	94.8	650,894,676	656,426,918	621,024,478	95.4	94.6

第43表の続き

税 目	比 較					
	最終予算額		調定済額		収入済額	
	(A-D)	(A/D)	(B-E)	(B/E)	(C-F)	(C/F)
個人道民税	△ 4,503,705	97.0	△ 4,637,904	96.9	△ 4,835,273	96.3
法人道民税	1,251,132	109.9	1,316,307	110.5	1,240,534	110.1
道民税利子割	206,390	155.8	443,257	217.8	443,257	217.8
個人事業税	126,491	102.2	10,042	100.2	△ 15,510	99.7
法人事業税	13,637,304	109.5	14,840,002	110.4	14,029,921	110.0
地方消費税	8,851,567	105.0	10,471,276	105.9	10,471,276	105.9
不動産取得税	3,149,152	120.0	2,982,750	117.8	3,217,832	121.6
道たばこ税	△ 92,690	98.8	△ 106,082	98.6	△ 86,781	98.8
ゴルフ場利用税	95,104	106.5	△ 36,406	97.7	△ 37,635	97.6
軽油引取税	△ 1,237,552	97.7	△ 1,000,218	98.2	31,122	100.1
自動車税	△ 183,570	99.8	△ 261,977	99.7	△ 209,300	99.7
鉾区税	2,971	110.1	3,071	110.5	3,067	110.5
道固定資産税	—	—	—	—	—	—
狩猟税	5,855	113.4	4,096	108.8	4,096	108.8
核燃料税	0	100.0	0	100.0	0	100.0
循環資源利用促進税	△ 29,540	96.5	△ 11,827	98.5	△ 11,810	98.5
旧法による税	△ 353,000	皆減	△ 353,865	0.1	△ 353,824	0.0
計	20,925,909	103.2	23,662,522	103.6	23,890,972	103.8

第4 地方交付税の状況

1 令和7年度当初予算の状況

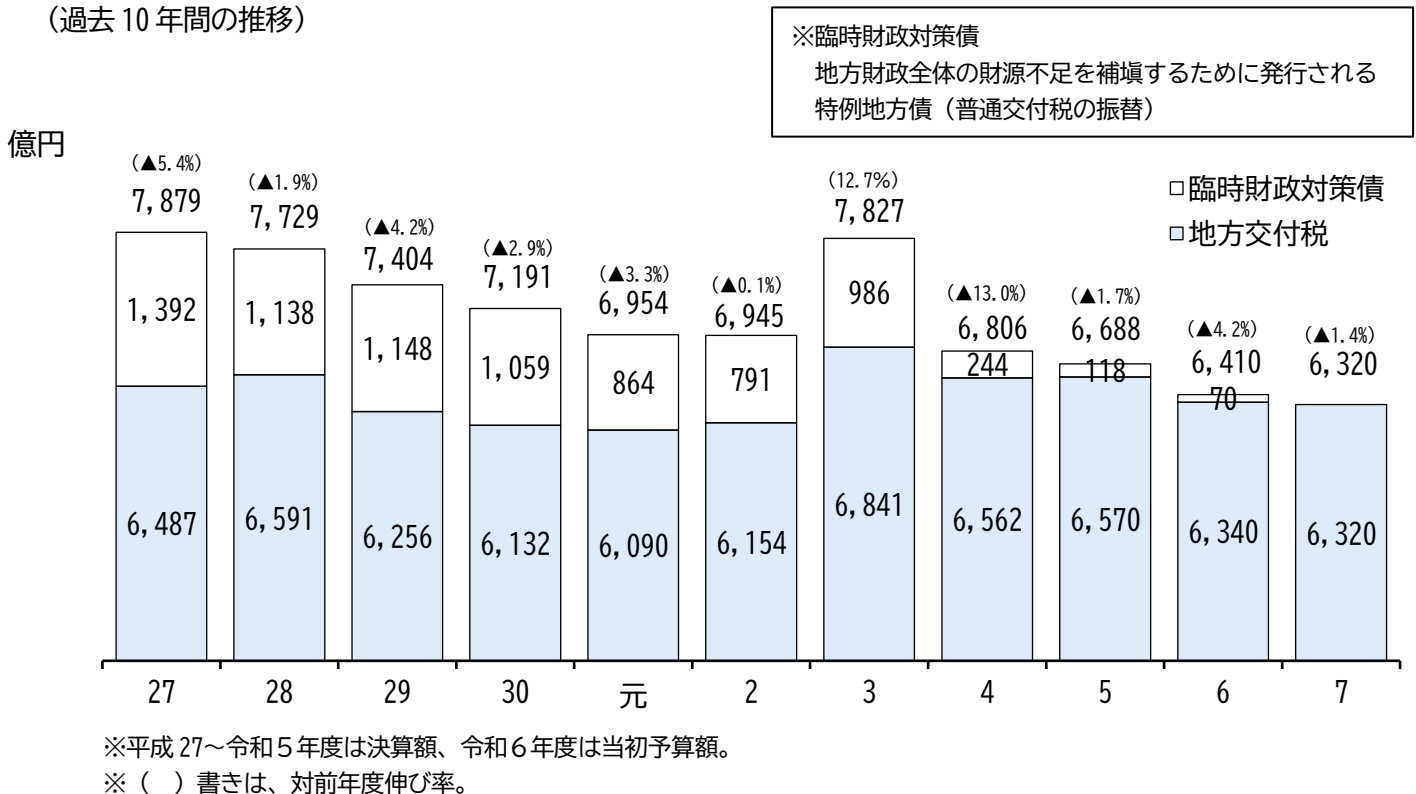
令和7年度の地方交付税は、地方財政計画の状況を勘案した上で、6,320億円を計上しており、これは、一般会計歳入予算全体の20.7%を占めています。

地方交付税には、地方団体間の財政力格差を是正し財源の均衡化を図る財源調整機能と、全ての地方団体が一定の行政サービス水準を維持することが可能となるよう財源を保障する財源保障機能という2つの機能があります。

また、地方交付税には2つの種類があります。

種類	内容
普通交付税	どの地方団体に対しても、行政の計画的な運営を可能とするために必要な財源を保障するもので、交付税全体の94%を占めています。 ◎算出方式 普通交付税＝（標準的な財政需要）－（標準的な財政収入）
特別交付税	災害による復旧工事等、普通交付税で捕捉されない特別の財政需要に対し交付されるもので、交付税全体の6%を占めています。

（過去10年間の推移）



2 令和6年度補正の状況

令和6年度の地方交付税は、当初6,340億円を計上しましたが、その後の補正において260億9千1百万円を増額補正し、最終予算額は6,600億9千1百万円となりました。

第5 道債及び一時借入金並びに基金残高の状況

1 道債の状況

地方債は、地方公共団体が1年以上の長期にわたり負担する債務（借金）です。

地方公共団体の歳出は、地方債以外の歳入をもってまかなうことが原則ですが、地方債は、次のような機能や役割を有しており、公共・公用施設の建設や災害復旧事業などの財源として道債を発行し、社会資本整備の推進を図ってきています。

- 事業効果が後世の住民に及ぶため、住民負担の世代間の調整を図ることが公正と認められる場合
- 事業の執行により将来の経済発展を通じて、地方税源の充実により償還財源を生み出す場合など

(1) 令和7年度当初予算の状況

ア 借入額及び償還額

道債のうち、一般会計の借入額と償還額の推移は第44表のとおりです。

令和7年度の道債の借入額は4,739億円を予定しており、内訳は新規発行債が2,225億円、借換債が2,514億円となっています。

このように、道債の借入額が大きい主な理由は次のとおりです。

- (ア) 景気の下支えなどのため、国の補正予算に沿った積極的な景気対策を行ってきたほか、道路整備や学校建設など住民に身近な生活・社会資本の整備を推進するため、その財源として道債を活用してきたこと。
- (イ) 国の地方財政対策において、特例的な地方債として、地方財政全体の収支不足を補填するための財政対策債などの発行が要請されたこと。
- (ウ) 巨額の収支不足に対応するため、行政改革努力を前提とする行政改革推進債（平成17年度までは財政健全化債）を発行してきたこと。

一方、元利償還額も近年の道債借入額の増加に伴い、高い水準で推移しています。

第44表 借入額及び償還額累年比較

(単位 百万円)																	
年 度	借入額 (A)	元利償還額 (B)	(B/A)	歳出に占める(B)の割合		年 度	借入額 (A)	元利償還額 (B)	(B/A)	歳出に占める(B)の割合		年 度	借入額 (A)	元利償還額 (B)	(B/A)	歳出に占める(B)の割合	
				%	%					%	%						
昭和25年度	574	114	19.9	0.8	55	107,027	54,938	51.3	3.8	22	693,294	679,863	98.1	23.6			
26	1,309	140	10.7	0.7	56	118,229	68,262	57.7	4.3	23	661,360	698,998	105.7	24.7			
27	2,377	286	12.0	1.1	57	117,745	82,412	70.0	5.0	24	676,873	683,694	101.0	24.5			
28	4,431	581	13.1	1.7	58	165,927	95,061	57.3	5.6	25	644,149	708,980	110.1	25.4			
29	3,768	973	25.8	2.6	59	195,649	109,902	56.2	6.4	26	651,546	737,672	113.2	26.7			
30	3,519	1,386	39.4	3.4	60	186,619	141,303	75.7	7.8	27	673,905	756,700	112.3	26.6			
31	3,160	1,770	56.0	4.0	61	234,069	171,740	73.4	8.9	28	631,732	684,206	108.3	24.3			
32	2,110	2,326	110.2	4.6	62	314,079	190,380	60.6	9.1	29	665,997	734,104	110.2	25.7			
33	1,513	2,709	179.0	5.1	63	326,222	205,721	63.1	9.5	30	714,014	721,686	101.1	25.3			
34	1,587	2,865	180.5	5.0	平成元年度	270,563	224,352	82.9	9.5	令和元年度	755,950	746,184	98.7	25.5			
35	1,624	2,959	182.2	4.5	2	250,739	223,094	89.0	9.2	2	745,765	710,024	95.2	19.8			
36	1,568	3,738	238.4	4.7	3	227,805	232,965	102.3	9.2	3	622,560	613,860	98.6	17.6			
37	2,746	2,480	90.3	2.5	4	289,417	238,976	82.6	8.6	4	548,760	616,308	112.3	17.6			
38	3,311	2,746	82.9	2.4	5	373,542	436,337	116.8	14.6	5	572,323	627,682	109.7	19.2			
39	4,253	3,133	73.7	2.3	6	381,824	400,108	104.8	13.7	6(見込)	607,589	662,570	109.0	19.9			
40	4,694	3,418	72.8	1.5	7	514,361	294,948	57.3	9.6	7(当初)	473,868	640,076	135.1	21.0			
41	7,584	4,090	53.9	2.2	8	457,565	311,522	68.1	10.7								
42	4,986	4,623	92.7	2.2	9	532,202	316,237	59.4	10.2								
43	5,301	6,650	125.4	2.8	10	635,667	329,774	51.9	9.5								
44	5,456	5,692	104.3	2.1	11	514,538	336,880	65.5	9.5								
45	6,019	6,041	100.4	1.9	12	492,028	322,162	65.5	9.6								
46	17,378	6,722	38.7	1.7	13	509,246	337,037	66.2	10.2								
47	25,252	7,365	29.2	1.6	14	576,628	400,358	69.4	13.2								
48	17,156	9,487	55.3	1.7	15	603,355	440,241	73.0	14.9								
49	12,654	10,356	81.8	1.5	16	598,950	476,942	79.6	16.6								
50	41,516	11,999	28.9	1.5	17	635,301	682,107	107.4	23.3								
51	77,947	16,388	21.0	1.8	18	565,176	588,202	104.1	21.0								
52	82,376	23,554	28.6	2.3	19	667,852	742,568	111.2	25.4								
53	114,541	30,263	26.4	2.4	20	736,722	873,078	118.5	29.8								
54	133,372	42,082	31.6	3.0	21	731,315	737,771	100.9	24.0								

イ 会計別、目的別道債残高

令和7年度末における道債の残高見込みは第45表のとおりです。

一般会計の借入目的別内訳をみると、公共事業のための建設債、地方交付税の一部の振替である臨時財政対策債のウエイトが高くなっています。

第45表 会計別、目的別道債残高見込み

(単位 千円)					
目的別	令和7年度末 残高見込み	構成比	目的別	令和7年度末 残高見込み	構成比
一般会計		% (98.6)	特別会計		% (1.4)
普通債	2,240,670,750	39.2	母子父子寡婦福祉資金貸付事業債	5,744,153	7.0
総務債	52,233,391	0.9	中小企業高度化資金貸付事業債	7,919,042	9.6
総合政策債	242,650,660	4.3	苫小牧東部地域開発事業債	10,091,000	12.3
環境生活債	5,628,617	0.1	石狩湾新港地域開発事業債	5,449,015	6.6
保健福祉債	31,404,082	0.6	就農支援資金貸付事業債	746,872	0.9
経済債	4,418,940	0.1	道営住宅債	52,265,200	63.6
農政債	339,729,205	5.9	小計	82,215,282	100.0
水産林務債	299,233,291	5.2			
建設債	1,173,044,512	20.5			
警察債	27,067,738	0.5			
教育債	65,260,314	1.1			
災害復旧債	30,199,522	0.5			
借換債	2,589,478,382	45.2			
臨時税収補填債	5,328,000	0.1			
臨時財政対策債	783,030,420	13.7			
減収補填債	31,674,723	0.6			
調整債	34,242,315	0.6			
その他	8,026,375	0.1			
小計	5,722,650,487	100.0	合計	5,804,865,769	100.0

(2) 令和6年度道債残高の状況

令和7年3月末における道債残高の一般会計及び特別会計の総額は5兆8,271億円で、その内訳は第46表のとおりとなっています。

また、借入先別、利率別の内訳は、第47表及び第48表のとおりとなっています。

なお、このほか公営企業会計の道債残高は総額503億5千2百万円で、その内訳は、公営企業の業務の状況に登載のとおりとなっています。

第46表 会計別、目的別道債残高

(単位 千円)					
目的別	令和7年3月末 残高	構成比	目的別	令和7年3月末 残高	構成比
一般会計		% (98.6)	特別会計		% (1.4)
普通債	2,040,161,601	35.5	母子父子寡婦福祉資金貸付事業債	6,132,153	7.8
総務債	54,125,895	1.0	中小企業高度化資金貸付事業債	7,976,021	10.1
総合政策債	191,217,685	3.3	苫小牧東部地域開発事業債	10,091,000	12.8
環境生活債	5,404,146	0.1	石狩湾新港地域開発事業債	5,449,015	6.9
保健福祉債	25,244,953	0.4	就農支援資金貸付事業債	955,032	1.2
経済債	4,416,375	0.1	道営住宅債	48,141,538	61.2
農政債	310,684,726	5.4	小計	78,744,759	100.0
水産林務債	276,401,644	4.8			
建設債	1,097,886,088	19.1			
警察債	18,044,968	0.3			
教育債	56,735,121	1.0			
災害復旧債	35,565,037	0.7			
借換債	2,726,210,067	47.4			
臨時税収補填債	5,328,000	0.1			
臨時財政対策債	869,746,822	15.1			
減収補填債	37,819,673	0.7			
調整債	25,534,211	0.4			
その他	8,033,233	0.1			
小計	5,748,398,644	100.0	合計	5,827,143,403	100.0

第 47 表 借入先別道債残高（一般会計）

（単位 千円）

区 分	令和 7 年 3 月 末 残 高	借 入 先 別 内 訳						
		財政融資資金	旧郵政公社資金		地方公共団体 金融機構	市中銀行等	市場公募	その他
			旧郵貯資金	旧簡保資金				
普 通 債	2,040,161,601	445,803,005	—	2,101,336	121,839,570	642,261,905	816,551,505	11,604,280
災 害 復 旧 債	35,565,037	30,895,277	—	—	114,297	3,781,350	774,113	—
借 換 債	2,726,210,067	—	—	—	—	978,816,527	1,747,393,540	—
臨 時 税 収 補 填 債	5,328,000	5,328,000	—	—	—	—	—	—
臨 時 財 政 対 策 債	869,746,822	71,572,216	—	—	372,563,610	187,965,884	237,645,112	—
減 収 補 填 債	37,819,673	—	—	—	8,349,029	29,470,644	—	—
調 整 債	25,534,211	—	—	—	—	8,696,211	16,838,000	—
そ の 他	8,033,233	—	—	—	—	—	—	8,033,233
計	5,748,398,644	553,598,498	—	2,101,336	502,866,506	1,850,992,521	2,819,202,270	19,637,513
（ 構 成 比 % ）	100.0	9.6	—	0.0	8.8	32.2	49.0	0.4

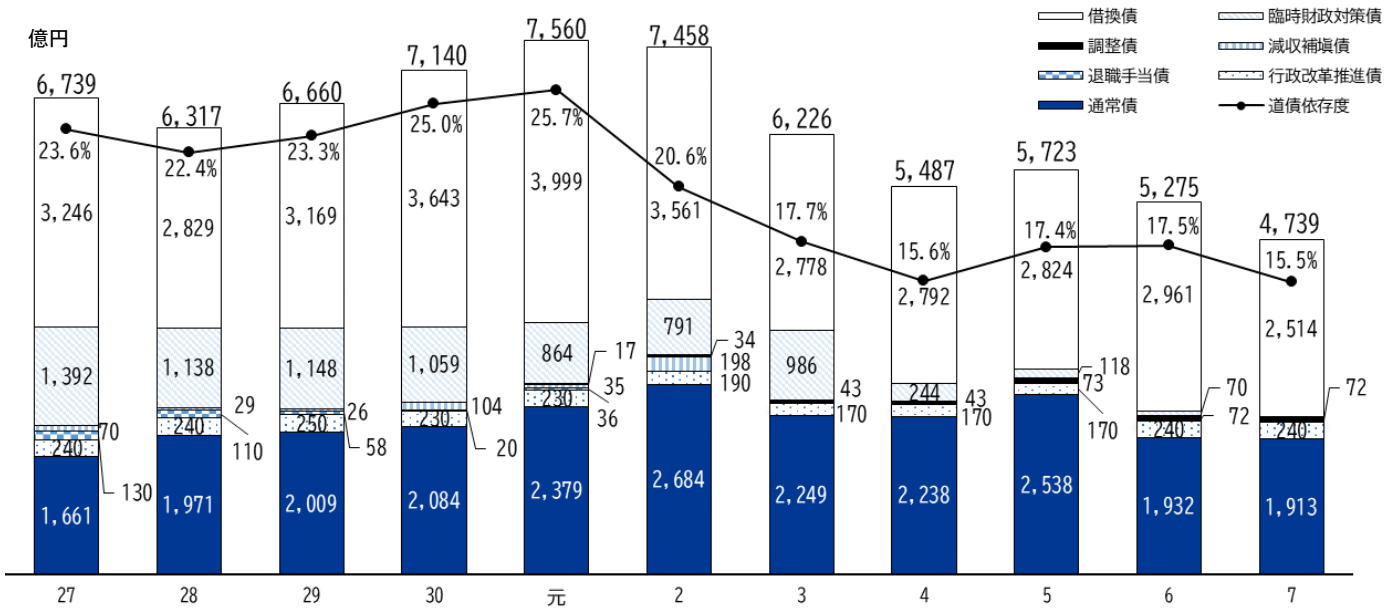
第 48 表 利率別、借入先別道債残高

（単位 千円）

借 入 先	令和 7 年 3 月 末 残 高	利 率 別 内 訳					
		2.0 % 以 下 の も の	2.0%を 超 え 3.0 % 以 下 の も の	3.0%を 超 え 5.0 % 以 下 の も の	5.0%を 超 え 6.0 % 以 下 の も の	6.0%を 超 え 7.0 % 以 下 の も の	7.0%を 超 え る も の
一般会計							
財 政 融 資 資 金	553,598,498	544,930,254	8,630,338	37,906	—	—	—
旧 郵 貯 資 金	—	—	—	—	—	—	—
旧 簡 保 資 金	2,101,336	2,101,336	—	—	—	—	—
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	502,866,506	480,444,853	6,542,385	14,942,579	344,333	592,356	—
市 中 銀 行 等	1,850,992,521	1,842,337,535	8,654,986	—	—	—	—
市 場 公 募	2,819,202,270	2,819,202,270	—	—	—	—	—
そ の 他	19,637,513	19,637,513	—	—	—	—	—
計	5,748,398,644	5,708,653,761	23,827,709	14,980,485	344,333	592,356	—
特別会計							
財 政 融 資 資 金	7,562,326	7,562,326	—	—	—	—	—
旧 郵 貯 資 金	—	—	—	—	—	—	—
旧 簡 保 資 金	2,754,965	2,345,686	409,279	—	—	—	—
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	5,859,883	5,814,284	45,599	—	—	—	—
市 中 銀 行 等	47,504,379	47,504,379	—	—	—	—	—
市 場 公 募	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	15,063,206	13,752,110	74,022	1,237,074	—	—	—
計	78,744,759	76,978,785	528,900	1,237,074	—	—	—
合 計							
財 政 融 資 資 金	561,160,824	552,492,580	8,630,338	37,906	—	—	—
旧 郵 貯 資 金	—	—	—	—	—	—	—
旧 簡 保 資 金	4,856,301	4,447,022	409,279	—	—	—	—
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	508,726,389	486,259,137	6,587,984	14,942,579	344,333	592,356	—
市 中 銀 行 等	1,898,496,900	1,889,841,914	8,654,986	—	—	—	—
市 場 公 募	2,819,202,270	2,819,202,270	—	—	—	—	—
そ の 他	34,700,719	33,389,623	74,022	1,237,074	—	—	—
合 計	5,827,143,403	5,785,632,546	24,356,609	16,217,559	344,333	592,356	—
（ 構 成 比 % ）	100.0	99.3	0.4	0.3	0.0	0.0	—

〔道債〕

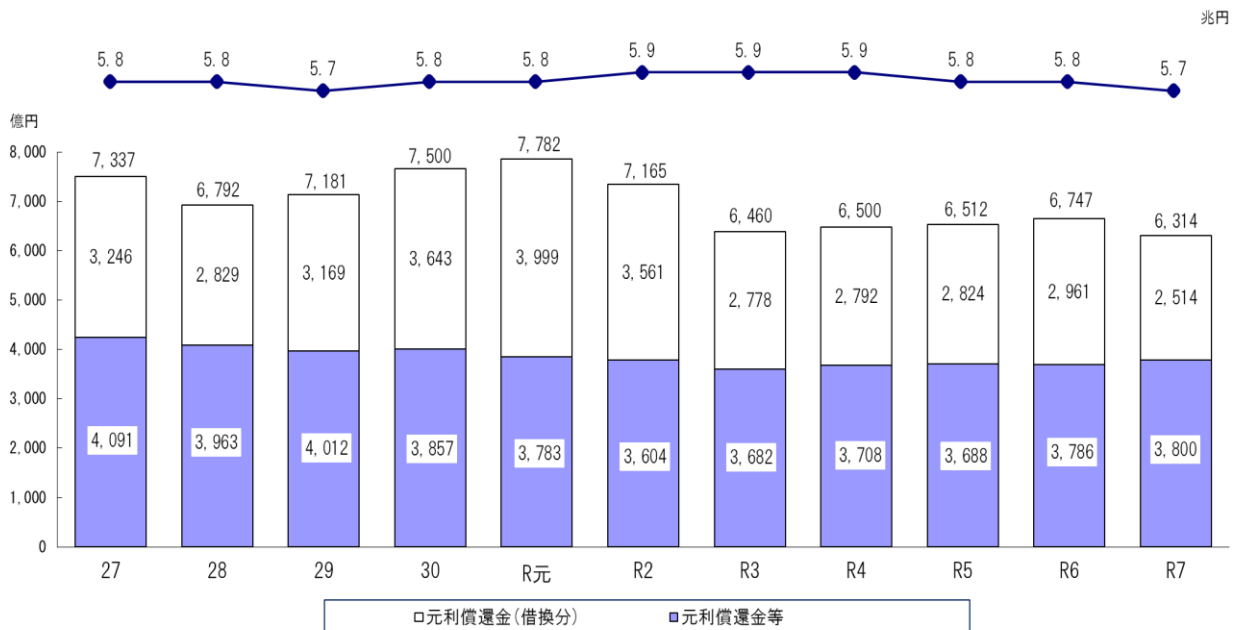
(過去10年間の推移)



※平成27～令和5年度は決算額、令和6年度は当初予算額。

行政改革推進債 : 一定の行政改革努力などにより、発行が認められる建設地方債(令和7年度は240億円のうち45億円を通常債に振替)
 退職手当債 : 定年退職者等の退職手当の財源に充てるための地方債
 減収補填債 : 実際の税収が、普通交付税の「基準財政収入額」の算定に用いた税収見込額を下回った場合に、その財源を補填するために発行できる特例地方債
 調整債 : 税制改正(地方法人課税の偏在是正)に伴う減収額の一定割合を補填するために発行できる特例地方債
 臨時財政対策債 : 地方財政全体の財源不足を補填するために普通交付税の振替わりとして発行される特例地方債

〔公債償還費・道債残高〕



※国費により償還財源が補填されるNTT債等を含まない。
 ※平成27～令和5年度は決算額、令和6年度は最終予算額、令和7年度は当初予算額。
 ※過去に実施した減債基金(満期一括償還分)の積立留保額の段階的解消のため、令和3年度から積立(積戻し)を実施。
 (積戻しの内訳: ③積立100億円 ④積立80億円 ⑤積立50億円 ⑥積立60億円(当初30+最終補正30))
 ※令和7年度は減債基金の積立留保額の段階的解消のため、積立(積戻し30億円)を行うこととしている。

2 一時借入金の状況

一時借入金は、予算を執行するに当たり、歳計現金に不足を生じた場合に、一時的に他より資金を借り入れて支払に充てるもので、令和6年度下半期における借入れの状況は、第49表に示すとおりです。

なお、令和6年度予算における一時借入金の借入限度額は3,000億円で、借入れに伴う利子は2千4百万円となっています。

第49表 一時借入金状況

(単位 千円)				
月 別	借 入 額	返 済 額	月 末 現 在 高	ピ ー ク 額
令和6年10月	—	—	—	—
11月	—	—	—	—
12月	—	—	—	—
令和7年1月	—	—	—	—
2月	—	—	—	—
3月	—	—	—	—

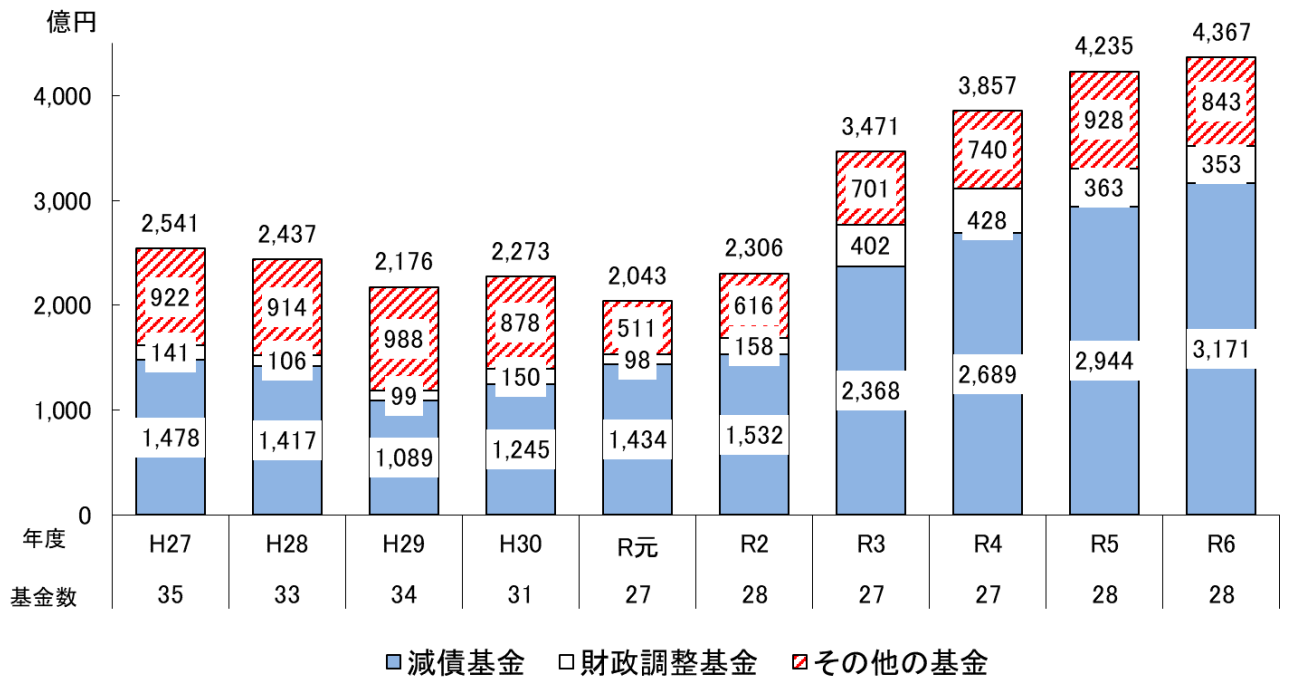
3 基金残高の状況

道には、令和7年3月末現在、財政調整基金、減債基金等28の基金があり、市中銀行への預金及び有価証券等により運用しています。各基金の内容は、下記のとおりであり、過去10年間の残高状況は次のとおりです。

基金名	内 容 ()は設置年月
財政調整基金	災害の財源その他緊急を要し、必要やむを得ない財政需要に充てるための基金(S37.11)
減債基金	道債の償還に要する経費の財源に充てるための基金(S55.3)
北方領土隣接地域 振興等基金	北方領土問題等の解決促進のための事業に要する経費に充てるための基金(S58.7)
ふるさと寄附基金	地域の活性化に資するための事業、地域の文化及び社会教育の振興に資するための事業、地域の生活環境の向上に資するための事業等地域の振興を図るために必要な事業に要する経費の財源に充てるための基金(H2.3)
教育施設整備基金	教育施設の整備に要する経費の財源に充てるための基金(S53.12)
市町村振興基金	市町村の振興のために必要な事業に要する貸付に充てるための基金(S44.3)
介護保険財政安定化基金	介護保険の財政の安定化に資する事業に必要な費用に充てるための基金(H12.3)
苫小牧東部地域 開発減債基金	苫小牧東部地域の開発を目的として発行する道債の償還に要する経費に充てるための基金(H11.7)
地方競馬事業経営 安定基金	地方競馬事業の安定的な運営に要する経費の財源に充てるための基金(H2.12)
中山間ふるさと・水と土 保全対策事業基金	農地の多面的機能の良好な発揮と農地等の利活用に係る地域住民の共同活動の活発化により、中山間地域等の活性化を図るために必要な事業に充てるための基金(H5.10)
美術品取得基金	道立美術館及び道立博物館の事業に供する美術品の取得経費に充てるための基金(H5.3)
災害救助基金	災害に際して応急的に必要な救助、応援の実施に要した経費に充てるための基金(S23)
文化基金	文化活動の促進に関する事業等に必要な経費に充てるための基金(H6.3)

基金名	内 容	()は設置年月
森林整備地域活動 支 援 基 金	森林の施業の実施に不可欠な地域活動を確保するための支援を通じて適切な森林整備の推進を図るために必要な事業の経費に充てるための基金(H14. 10)	
石狩湾新港地域開発 減 債 基 金	石狩湾新港地域の開発を目的として発行する道債の償還に要する経費に充てるための基金(H15. 8)	
道 営 住 宅 事 業 減 債 基 金	道営住宅等の整備を目的として発行する道債の償還に要する経費の財源に充てるための基金(H18. 4)	
循環資源利用促進税 基 金	産業廃棄物の排出抑制及び循環資源の循環的な利用その他産業廃棄物の適正な処理に係る施策に要する経費に充てるための基金(H19. 4)	
後 期 高 齢 者 医 療 財 政 安 定 化 基 金	後期高齢者医療の財政の安定化を図るために必要な事業に要する経費の財源に充てるための基金(H20. 3)	
安 心 こ ど も 基 金	保育所の計画的な整備等の実施、認定こども園等の新たな保育の需要への対応等を通じて、子どもを安心して育てることができる体制の整備を図るための事業に必要な経費に充てるための基金(H21. 2)	
農 業 構 造 改 革 支 援 基 金	農業経営の規模の拡大、耕作の事業に供される農用地の集団化、農業への新たに農業経営を営もうとする者の参入の促進等の取組への支援を通じて、北海道における農業の構造改革の推進を図るための事業に必要な経費に充てるための基金(H26. 2)	
地 域 医 療 介 護 総 合 確 保 基 金	地域における医療及び介護の総合的な確保の推進を図るために必要な事業に要する経費に充てるための基金(H26. 12)	
国 民 健 康 保 険 財 政 安 定 化 基 金	国民健康保険の財政の安定化を図るために必要な事業に要する経費の財源に充てるための基金 (H28. 3)	
未 来 人 財 応 援 基 金	北海道に貢献する意欲のある若者が海外において自らの資質の向上に挑戦することを応援し、北海道の将来を担う人材の育成を図るために必要な事業に要する経費の財源に充てるための基金(H28. 12)	
航 空 振 興 基 金	民間事業者による空港の運営が行われることに鑑み、当該民間事業者、関係市町村等と連携し、道内の空港の機能強化及び道内外を結ぶ空港輸送網の充実強化を図るための基金(H29. 12)	
森林整備等支援基金	森林の整備及びその促進に関する施策に要する費用に充てるための基金(H31. 4)	
職員等退職手当基金	北海道職員等の退職手当に関する条例に基づく退職手当の支給に要する経費の財源に充てるための基金 (R5. 4)	
地球温暖化防止対策 基 金	北海道における再生可能エネルギー等の導入等の加速化に資するための事業、省エネルギーの推進に資するための事業その他の地球温暖化の防止に貢献するゼロカーボン北海道の実現を図るために必要な事業に要する経費の財源に充てるための基金(R5. 7)	
公立学校情報機器整備 基 金	初等中等教育の公立学校における情報通信機器その他の機器の効率的な整備を図るための基金 (R6. 3)	

各年度末における基金残高の推移



第6 行財政運営の基本方針

1 令和6～7年度の収支対策の内容

	区 分	内 容											
財政的 調 整	行政改革推進債	○行革効果の範囲内で発行											
	調 整 債	○発行可能額の範囲内で発行											
	歳 出 削 減 等	投資的経費	○R5年度規模継続 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 40%;">区 分</th> <th style="width: 50%;">内 容 (一般財源ベース)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">公共事業費</td> <td>補助事業費</td> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">R5年度規模継続</td> </tr> <tr> <td>国直轄事業負担金</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">投資的事業費</td> <td>特別対策事業費</td> </tr> <tr> <td>公共関連単独事業費 施設等建設工事費</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 10px;">※公共事業費：道民の生命や安全・安心な生活を守る観点から、防災・減災、国土強靱化対策など、必要な社会資本整備にも配慮 ※投資的事業費：老朽化した施設・設備の適切な維持管理や計画的な更新・長寿命化、耐震改修、建設資材・労務単価の動向などにも配慮</p>		区 分	内 容 (一般財源ベース)	公共事業費	補助事業費	R5年度規模継続	国直轄事業負担金	投資的事業費	特別対策事業費	公共関連単独事業費 施設等建設工事費
			区 分	内 容 (一般財源ベース)									
公共事業費		補助事業費	R5年度規模継続										
	国直轄事業負担金												
投資的事業費	特別対策事業費												
	公共関連単独事業費 施設等建設工事費												
その他歳出	○施策等の徹底した精査、ゼロベースでの見直し、厳しい取捨選択 ○既存事業の再構築、スクラップ・アンド・ビルド ○施策間連携・横断的事业の推進												
歳入確保	○道税・交付税等の確保努力、収入未済額の縮減、使用料・手数料の見直し、道有資産の有効活用												

2 収支対策を踏まえた収支のローリング

[一般財源ベース]

(単位 億円)

	区 分	R7見込 (R6当初時) ^a	R7当初 b	増 減 b-a	主 要 内 容
					主 要 内 容
歳 出	人 件 費	4,600	4,730	130	勧告に伴う給与改定
	投資的経費	500	510	10	投資的事業の増
	道債償還費	3,810	3,800	▲ 10	発行条件確定による利子減等
	義務的経費	7,420	7,610	190	
	保健福祉関係	3,670	3,700	30	保育士の処遇改善等
	その他	3,750	3,910	160	地方消費税清算金増等
その他歳出	1,610	1,710	100	物価・賃金上昇に伴う経費増嵩等	
	計 A	17,940	18,360	420	
歳 入	道税・交付税等	14,110	14,330	220	道税増等
	その他歳入	3,370	3,570	200	減債基金繰入額増等
	計 B	17,480	17,900	420	
	収支不足額 (B - A) C	▲ 460	▲ 460	0	

収 支 対 策 D	財政的	行政改革推進債	240	240	0
	調整	調整債	70	70	0
	歳出	その他歳出	20	20	0
	削減等	歳入確保等	10	10	0
	要 調 整 額 C + D		▲ 120	▲ 120	0

追加対策	財政調整基金の取崩し	120
------	------------	-----

【参考】 道財政の中期展望（一般財源ベース）

		対策期間 →									
区 分		R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16
歳 出	人 件 費	4,730	4,700	4,690	4,660	4,630	4,610	4,620	4,590	4,670	4,620
	投資的経費	510	510	510	510	510	510	480	480	480	480
	道債償還費	3,800	3,790	3,820	3,900	3,930	3,900	3,880	3,910	3,920	3,940
	臨時財政対策債	820	870	880	890	900	880	930	1,000	1,020	940
	その他	2,980	2,920	2,940	3,010	3,030	3,020	2,950	2,910	2,900	3,000
	義務的経費	7,610	7,680	7,760	7,800	7,860	7,930	8,010	8,060	8,120	8,190
	保健福祉関係	3,700	3,760	3,820	3,880	3,940	4,000	4,060	4,120	4,180	4,240
	その他	3,910	3,920	3,940	3,920	3,920	3,930	3,950	3,940	3,940	3,950
	その他歳出	1,710	1,720	1,720	1,730	1,720	1,730	1,720	1,730	1,730	1,730
	計 A	18,360	18,400	18,500	18,600	18,650	18,680	18,710	18,770	18,920	18,960
歳 入	道税・交付税等	14,330	14,440	14,610	14,760	14,820	14,860	14,910	14,960	15,010	15,050
	その他歳入	3,570	3,480	3,370	3,270	3,270	3,270	3,270	3,270	3,270	3,270
	計 B	17,900	17,920	17,980	18,030	18,090	18,130	18,180	18,230	18,280	18,320
収 支 不 足 額 (B - A) C		▲460	▲480	▲520	▲570	▲560	▲550	▲530	▲540	▲640	▲640
収 支 対 策	財政的調整	310									
	歳出削減等	30									
	D 基金取崩	120									

※ 財政健全化目標(収支不足額の縮小):歳出削減や歳入確保などに取り組み、計画期間中は収支不足額の通減を図る。

(参考)道債発行見込額	1,910
-------------	-------

※ 道債発行見込額は、借換債、臨時財政対策債及び財政的調整分を除いた新規発行債。

◇令和8年度以降の試算の前提条件

- 令和7年度の歳出削減の効果は、令和8年度以降の歳出に反映。
- 各費目毎の前提条件は以下のとおり。

区 分	内 容	
歳 出	人 件 費	○ 職員数変動、定期昇給、退職手当等を反映し推計 (退職手当基金積立金は、人件費に区分)
	投資的経費	○ 国直轄負担金(新幹線分、国営土地改良事業等過年度償還分)は増減見込を反映 (新幹線分には、一定条件設定のもと新函館北斗-札幌間の負担額を推計) ○ その他は、前年度と同額程度として推計
	道債償還費	○ 利率は2.0%(10年債)で推計 ○ 満期一括償還債(新発債)の償還費(積立額)は、総務省の標準ルールに基づき推計 ○ 臨時財政対策債の発行額は生じないものとして推計
	義務的経費	○ 保健福祉関係は、高齢化の進行による医療費等の増により、年60億円程度の増と推計 ○ その他は、知事・道議会議員選挙費などを反映し推計
	その他歳出	○ 前年度と同額程度として推計 ○ その他は、地方独立行政法人(札幌医科大学、道立総合研究機構)職員の定年延長に伴い隔年で発生する定年退職手当の影響などを反映し推計
歳 入	道税・交付税等	○ 国の名目経済成長率を参考に道税収入を推計 ○ 地方交付税の減額精算等の減額終了を反映し推計
	その他歳入	○ R9まで地方交付税精算等の減額見合いの額を減債基金から繰入れするものとして推計

※ 国の名目経済成長率については、「令和7年度予算の後年度歳出・歳入への影響試算(R7.1月財務省)」における名目経済成長率(厳しい経済前提での試算に用いている1.5%)を参考。

※ 宿泊税及び宿泊税を財源とする観光の振興を図る施策に要する費用については、歳入・歳出にそれぞれ反映し推計。

第7 公営企業の業務の状況

1 北海道公共下水道事業会計

(1) 令和7年度当初予算の状況

この会計は、石狩湾新港地域の健全な発展及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質の保全を確保し、常に企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉の増進を図ることを目的として設置されたものです。

令和7年度は、公共下水道の維持管理に努めるほか、改修事業等の施設改良工事を行う予定であり、予定業務量の概要は、次のとおりです。

また、この会計の令和7年度当初予算の収入支出内訳は、第50表のとおりです。

なお、一時借入金の限度額は4億円です。

予定業務量の概要

- | | |
|------------------|------------------|
| (1) 年間総処理水量 | 2,259,017 立方メートル |
| (2) 1日平均処理水量 | 6,189 立方メートル |
| (3) 主要な建設改良事業 | |
| 石狩湾新港地域公共下水道改修事業 | 1,118,500 千円 |

第50表 令和7年度当初予算の収入支出内訳

(単位：千円)

収入			支出		
区分	科目	予算額	区分	科目	予算額
収益的収入	下水道事業収益	1,073,652	収益的支出	下水道事業費用	1,449,055
	営業収益	424,367		営業費用	1,249,267
	営業外収益	649,285		営業外費用	199,788
資本的収入	資本的収入	1,326,434	資本的支出	資本的支出	1,424,992
	企業債	929,500		建設改良費	1,137,555
	補助金	248,555		企業債償還金	285,497
	他会計からの長期借入金	148,379		長期借入償還金	1,930
				返還金	10

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額9,855万8千円は、過年度分損益勘定留保資金2,012万9千円、当年度分損益勘定留保資金6,470万9千円、過年度資本的収支調整額1,316万2千円及び当年度資本的収支調整額55万8千円で補填する。

(2) 令和6年度下半期の業務状況

ア 業務の状況

(ア) 令和6年度における予定年間総処理水量の214万8,024 m³に対し、処理実績は223万7,990 m³となりました。

(イ) 建設改良事業

機械設備更新工事、電気設備更新工事、浄化センターの実施設計等を支出しました。

イ 経理の状況

(ア) 収益的収入及び支出（令和7年3月31日現在）

(単位 千円)

区分	科 目		予 算 額			執 行 額			翌年度繰越額	予算残額	執行率
	款	項	上半期における 予 算	下半期における 額 補 正	計	上 半 期 上 執 行 額	下 半 期 下 執 行 額	計			
収益的収入	下水道事業収入	営業収益	446,441	△ 15,900	430,541	215,372	223,590	438,962	—	△ 8,421	102.0
		営業外収益	628,120	△ 23,237	604,883	4,461	600,007	604,468	—	415	99.9
		特別利益	—	9	9	—	9	9	—	—	100.0
		計	1,074,561	△ 39,128	1,035,433	219,833	823,606	1,043,439	—	△ 8,006	100.8
収益的支出	下水道事業費用	営業費用	1,204,061	△ 10,604	1,193,457	—	1,169,260	1,169,260	—	24,197	98.0
		営業外費用	182,402	△ 1,234	181,168	22,389	158,493	180,882	—	286	99.8
		特別損失	—	66	66	—	66	66	—	—	100.0
		計	1,386,463	△ 11,772	1,374,691	22,389	1,327,819	1,350,208	—	24,483	98.2

(イ) 資本的収入及び支出（令和7年3月31日現在）

(単位 千円)

区分	科 目		予 算 額				執 行 額			翌年度繰越額	予算残額	執行率
	款	項	上半期における 予 算	下半期における 額 補 正	前年度からの 繰 越 額	計	上 半 期 上 執 行 額	下 半 期 下 執 行 額	計			
資本的収入	資本的収入	企業債	595,400	△ 226,000	158,700	528,100	—	390,400	390,400	—	137,700	73.9
		補助金	148,400	△ 59,390	45,222	134,232	—	98,577	98,577	—	35,655	73.4
		他会計からの 長期借入金	72,956	△ 7,712	—	65,244	—	65,244	65,244	—	—	100.0
		計	816,756	△ 293,102	203,922	727,576	—	554,221	554,221	—	173,355	76.2
資本的支出	資本的支出	建設改良費	700,400	△ 285,390	203,922	618,932	—	456,139	456,139	149,810	12,983	73.7
		企業債償還金	299,795	—	—	299,795	115,937	183,857	299,794	—	1	100.0
		返 還 金	10	1	—	11	—	—	—	—	11	0.0
		長期借入金 償 還 金	1,093	1,485	—	2,578	—	2,578	2,578	—	—	100.0
		計	1,001,298	△ 283,904	203,922	921,316	115,937	642,574	758,511	149,810	12,995	82.3

(ウ) 残高試算表 (令和7年3月31日現在)

(単位 円)

借 方	勘 定 科 目	貸 方
14,430,458,120	固 定 資 産	
894,391,835	流 動 資 産	
	固 定 負 債	18,120,327,784
	流 動 負 債	1,407,300,526
	繰 延 収 益	7,335,181,527
11,199,798,858	剰 余 金	
	収 益	982,920,483
1,321,081,507	費 用	
27,845,730,320	合 計	27,845,730,320

(エ) 企業債の残高

(単位 円)

発行年度	発行総額	令和6年9月30日 現在未償還残高	下半期償還額	令和7年3月31日 現在未償還残高
平成6年度	470,000,000	10,178,265	10,178,265	—
7	361,000,000	18,789,694	6,157,953	12,631,741
8	368,000,000	34,274,642	10,089,002	24,185,640
9	347,000,000	49,231,785	8,673,151	40,558,634
10	169,000,000	22,540,999	4,414,516	18,126,483
11	532,000,000	134,862,931	12,347,625	122,515,306
12	272,000,000	75,112,241	6,187,908	68,924,333
13	50,000,000	16,800,899	1,147,972	15,652,927
20	78,600,000	6,326,992	225,410	6,101,582
21	249,300,000	29,712,503	815,904	28,896,599
23	245,000,000	113,686,663	2,802,628	110,884,035
24	260,000,000	133,263,872	3,138,474	130,125,398
25	324,300,000	141,800,572	3,174,796	138,625,776
26	286,200,000	214,072,910	73,555,115	140,517,795
27	336,000,000	266,317,773	7,811,950	258,505,823
28	424,200,000	355,854,479	8,423,186	347,431,293
29	441,100,000	390,229,460	8,576,032	381,653,428
30	414,400,000	387,636,818	8,043,234	379,593,584
令和元年度	397,300,000	381,908,750	4,626,250	377,282,500
2	441,800,000	438,332,000	3,468,000	434,864,000
3	167,900,000	167,900,000	—	167,900,000
4	702,100,000	702,100,000	—	702,100,000
5	733,800,000	733,800,000	—	733,800,000
6	390,400,000	—	—	390,400,000
合計	8,461,400,000	4,824,734,248	183,857,371	5,031,276,877

2 北海道流域下水道事業会計

(1) 令和7年度当初予算の状況

この会計は、流域下水道地域の健全な発展及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質の保全を確保し、常に企業の経済性を発揮するとともに、公共の福祉の増進を図ることを目的として設置されたものです。

令和7年度は、流域下水道改修事業等の施設改良工事を行う予定であり、予定業務量の概要は、次のとおりです。

また、この会計の令和7年度当初予算の収入支出内訳は、第51表のとおりです。

なお、一時借入金の限度額は6億円です。

予定業務量の概要

(1) 流域関連市町数	17市町
(2) 主要な建設改良事業	
十勝川流域下水道改修事業	1,252,000千円
石狩川流域下水道改修事業	792,000千円
函館湾流域下水道改修事業	764,000千円

第51表 令和7年度当初予算の収入支出内訳

(単位 千円)

収 入			支 出		
区分	科 目	予 算 額	区分	科 目	予 算 額
収益的収入	下水道事業収益	3,956,289	収益的支出	下水道事業費用	4,078,307
	営業外収益	3,956,289		営業費用	3,926,710
				営業外費用	151,597
資本的収入	資本的収入	3,536,666	資本的支出	資本的支出	4,454,789
	企業債	1,195,000		建設改良費	2,944,800
	補助金	1,636,900		企業債償還金	1,509,979
	負担金	704,766		返還金	10

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額9億1,812万3千円は、過年度分損益勘定留保資金7,996万9千円、当年度分損益勘定留保資金8億2,358万9千円及び過年度資本的収支調整額1,456万5千円で補填する。

(2) 令和6年度下半期の業務状況

ア 業務の状況

(ア) 令和6年度における流域関連市町数は、17市町となっています。

(イ) 建設改良事業

石狩川流域下水道浄化センター中央監視制御設備更新工事、十勝川流域下水道札内幹線下水道管渠更生工事、函館湾浄化センター水処理施設更新（電気）等を支出しました。

イ 経理の状況

(ア) 収益的収入及び支出（令和7年3月31日現在）

区分	科目		予算額			執行額			翌年度繰越額	予算残額	執行率
	款	項	上半期における 予算額	下半期における 額	計	上半期 執行額	下半期 執行額	計			
収益的収入	下水道事業収益	営業外収益	4,300,683	△ 89,754	4,210,929	600,011	3,586,081	4,186,092	—	24,837	99.4
		特別利益	—	3	3	—	3	3	—	—	100.0
		計	4,300,683	△ 89,751	4,210,932	600,011	3,586,084	4,186,095	—	24,837	99.4
収益的支出	下水道費用	営業費用	4,120,176	△ 71,218	4,048,958	—	3,981,352	3,981,352	—	67,606	98.3
		営業外費用	148,392	△ 4,151	144,241	67,749	76,483	144,232	—	9	100.0
		計	4,268,568	△ 75,369	4,193,199	67,749	4,057,835	4,125,584	—	67,615	98.4

(イ) 資本的収入及び支出（令和7年3月31日現在）

区分	科目		予算額				執行額			翌年度繰越額	予算残額	執行率
	款	項	上半期における 予算額	下半期における 額	前年度からの 繰越額	計	上半期 執行額	下半期 執行額	計			
資本的収入	資本的収入	企業債	1,226,000	△ 147,487	211,400	1,289,913	—	1,068,800	1,068,800	—	221,113	82.9
		補助金	1,344,900	△ 425,747	698,341	1,617,494	—	1,101,234	1,101,234	—	516,260	68.1
		負担金	606,817	△ 147,487	206,219	665,549	—	450,066	450,066	—	215,483	67.6
		他会計からの補助金	—	—	—	—	—	1,900	1,900	—	△ 1,900	—
		計	3,177,717	△ 720,721	1,115,960	3,572,956	—	2,622,000	2,622,000	—	950,956	73.4
資本的支出	資本的支出	建設改良費	2,462,800	△ 720,721	1,115,960	2,858,039	—	1,907,267	1,907,267	931,653	19,119	66.7
		企業債償還金	1,808,059	—	—	1,808,059	522,201	1,285,858	1,808,059	—	—	100.0
		返還金	10	330	—	340	—	—	—	—	340	0.0
		計	4,270,869	△ 720,391	1,115,960	4,666,438	522,201	3,193,125	3,715,326	931,653	19,459	79.6

(ウ) 残高試算表 (令和7年3月31日現在)

(単位 円)

借 方	勘 定 科 目	貸 方
61,855,017,700	固 定 資 産	
2,010,762,872	流 動 資 産	
	固 定 負 債	11,521,308,148
	流 動 負 債	4,987,124,518
	繰 延 収 益	46,082,778,884
	資 本 金	1,584,630,183
343,640,873	剰 余 金	
	収 益	4,156,552,554
4,122,972,842	費 用	
68,332,394,287	合 計	68,332,394,287

(エ) 企業債の残高

(単位 円)

発行年度	発 行 総 額	令 和 6 年 9 月 30 日 現 在 未 償 還 残 高	下 半 期 償 還 額	令 和 7 年 3 月 31 日 現 在 未 償 還 残 高
平成5年度	1,424,000,000	2,394,886	2,394,886	—
6	859,000,000	18,560,365	18,560,365	—
7	1,018,000,000	52,905,541	17,338,751	35,566,790
8	625,000,000	58,270,092	17,132,908	41,137,184
9	462,000,000	65,587,946	11,546,254	54,041,692
10	1,172,000,000	264,597,858	28,005,123	236,592,735
11	748,000,000	198,610,985	17,199,480	181,411,505
12	807,000,000	258,382,953	18,486,946	239,896,007
13	975,000,000	337,427,516	21,580,062	315,847,454
14	896,000,000	337,430,685	19,840,099	317,590,586
15	890,000,000	379,318,624	19,715,572	359,603,052
16	673,000,000	315,123,943	14,553,310	300,570,633
17	744,000,000	380,968,043	15,880,292	365,087,751
18	466,000,000	255,948,414	9,772,381	246,176,033
19	498,700,000	298,050,776	10,195,205	287,855,571
20	1,519,500,000	332,795,452	10,160,140	322,635,312
21	1,447,000,000	355,093,807	9,447,432	345,646,375
22	1,109,100,000	288,226,137	7,477,554	280,748,583
23	1,075,600,000	315,499,064	7,777,752	307,721,312
24	973,600,000	270,091,779	6,360,884	263,730,895
25	1,010,800,000	268,359,271	5,975,358	262,383,913
26	1,606,900,000	1,048,664,534	805,083,896	243,580,638
27	1,164,300,000	824,950,446	32,458,814	792,491,632
28	1,231,600,000	942,376,779	32,833,277	909,543,502
29	1,334,300,000	1,091,199,561	35,840,355	1,055,359,206
30	1,404,000,000	1,236,769,658	36,484,371	1,200,285,287
令和元年度	1,245,100,000	1,152,268,750	29,906,250	1,122,362,500
2	1,097,100,000	1,073,250,000	23,850,000	1,049,400,000
3	748,100,000	748,100,000	—	748,100,000
4	888,800,000	888,800,000	—	888,800,000
5	698,300,000	698,300,000	—	698,300,000
6	1,068,800,000	—	—	1,068,800,000
合計	31,880,600,000	14,758,323,865	1,285,857,717	14,541,266,148

3 北海道電気事業会計

(1) 令和7年度当初予算の状況

電気事業は、主に河川総合開発事業及び国のエネルギー政策である中小水力電源開発促進の一環として電源の開発を行い、電力の供給によって道民経済の発展に資することを目的としています。

令和7年度は、9発電所の運転により電力の安定供給に努めるほか、岩尾内発電所改修事業などの建設改良事業を行うこととしており、予定業務量の概要は次のとおりです。

この会計の令和7年度当初予算の収入及び支出の内訳は、第52表のとおりです。

なお、一時借入金 の 限度額は、1億8千万円です。

建設改良計画

岩尾内発電所改修事業	62,764千円
その他	1,363,370千円

(単位：kWh)

非 F I T 発電所	S B パワー(株)
鷹 泊 発 電 所	27,475,000
川 端 発 電 所	12,616,000
岩 尾 内 発 電 所	40,419,000
ポ ン テ シ オ 発 電 所	11,597,000
滝 下 発 電 所	69,661,000
小 計	161,768,000
F I T 発電所	北海道電力ネットワーク(株)
滝 の 上 発 電 所	7,017,000
清 水 沢 発 電 所	14,674,000
シ ュ ー パ ロ 発 電 所	99,210,000
沼 の 沢 取 水 堰 発 電 所	114,000
小 計	121,015,000
合 計	282,783,000

第52表 令和7年度当初予算の収入支出内訳

(単位 千円)

収 入			支 出		
区分	科 目	予 算 額	区分	科 目	予 算 額
収益的収入	電 気 事 業 収 益	6,610,703	収益的支出	電 気 事 業 費 用	4,531,650
	営 業 収 益	6,471,991		営 業 費 用	4,146,812
	財 務 収 益	6,493		財 務 費 用	43,420
	営 業 外 収 益	132,219		営 業 外 費 用	341,418
資本的収入	資 本 的 収 入	24,730	資本的支出	資 本 的 支 出	2,221,263
	負 担 金	9,530		建 設 改 良 費	1,426,134
	長 期 貸 付 金 償 還 金	15,200		企 業 債 償 還 金	766,842
			操 出 金	28,287	

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額21億9,653万3千円は、過年度分損益勘定留保資金12億1,556万3千円、減債積立金7億6,684万2千円、再生可能エネルギー等利用推進積立金6,173万円、繰越利益剰余金処分額2,828万7千円及び当年度資本的収支調整額1億2,411万1千円で補填する。

(2) 令和6年度下半期の業務状況

ア 事業の概要

(7) 令和6年度下半期における送電電力量は、1億1,339万983kWhで、標準送電電力量8,695万9,000kWhに対し、2,643万1,983kWhの増となりました。

(イ) 建設改良事業

鷹泊発電所の建屋耐震改修工事については、令和6年12月に工事が終了し、耐震補強により施設の健全性を確保しました。

イ 経理の状況

(7) 収益的収入及び支出（令和7年3月31日現在）

(単位 千円)

区分	科 目		予 算 額			執 行 額			翌年度繰越額	予算残額	執行率 %
	款	項	上半期における 予 算 額	下半期における 補 正 額	計	上 半 期 額	下 半 期 額	計			
収益的 収入	電気事業収益	営業収益	6,937,573	849,196	7,786,769	4,896,238	3,066,066	7,962,304	—	△ 175,535	102.3
		財務収益	103	9,045	9,148	—	9,903	9,903	—	△ 755	108.3
		営業外収益	131,371	846	132,217	10	132,440	132,450	—	△ 233	100.2
		特別利益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		計	7,069,047	859,087	7,928,134	4,896,248	3,208,409	8,104,657	—	△ 176,523	102.2
収益的 支出	電気事業費用	営業費用	4,272,854	△ 164,443	4,108,411	3,035,439	742,301	3,777,740	—	330,671	92.0
		財務費用	46,881	—	46,881	21,664	23,615	45,279	—	1,602	96.6
		営業外費用	491,763	181,294	673,057	—	624,111	624,111	—	48,946	92.7
		特別損失	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0
		計	4,811,498	16,851	4,828,349	3,057,103	1,390,027	4,447,130	—	381,219	92.1

(イ) 資本的収入及び支出（令和7年3月31日現在）

(単位 千円)

区分	科 目		予 算 額			執 行 額			翌年度繰越額	予算残額	執行率 %	
	款	項	上半期における 予 算 額	下半期における 補 正 額	前年度からの 繰 越 額	計	上 半 期 額	下 半 期 額				計
資本的 収入	資本的収入	負担金	2,596	—	—	2,596	—	1,410	1,410	—	1,186	54.3
		固定資産売却代金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		長期貸付金償還金	15,200	—	—	15,200	7,600	7,600	15,200	—	—	100.0
		計	17,796	—	—	17,796	7,600	9,010	16,610	—	1,186	93.3
資本的 支出	資本的支出	建設改良費	290,165	△ 9,317	—	280,848	193,313	36,203	229,516	—	51,332	81.7
		企業債償還金	773,696	—	—	773,696	386,536	387,159	773,695	—	1	100.0
		繰出金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.0
		計	1,063,861	△ 9,317	—	1,054,544	579,849	423,362	1,003,211	—	51,333	95.1

(ウ) 残高試算表 (令和7年3月31日現在)

(単位 円)

借 方	勘 定 科 目	貸 方
212,137,113,075	固 定 資 産	186,149,601,672
15,034,754,036	流 動 資 産	
	固 定 負 債	7,092,241,420
	流 動 負 債	1,793,608,057
1,942,519,700	繰 延 収 入	4,939,718,784
	資 本 金	21,063,922,453
	剰 余 金	4,433,450,616
	収 入 費 用	7,380,997,026
3,739,153,217		
232,853,540,028	合 計	232,853,540,028

(エ) 企業債の残高

(単位 円)

発行年度	発 行 総 額	令和6年9月30日 現 在 未 償 還 残 高	下半期償還額	令和7年3月31日 現 在 未 償 還 残 高
11	153,000,000	4,613,571	4,613,571	0
12	142,000,000	12,396,333	4,097,186	8,299,147
13	120,000,000	17,880,181	3,501,724	14,378,457
14	123,000,000	10,189,878	3,378,013	6,811,865
15	187,000,000	16,324,748	5,395,590	10,929,158
17	72,000,000	37,796,358	1,461,439	36,334,919
18	115,000,000	56,492,830	2,673,068	53,819,762
20	151,000,000	89,019,201	3,261,493	85,757,708
21	111,000,000	75,471,113	2,072,433	73,398,680
22	244,000,000	173,604,487	4,503,884	169,100,603
23	570,000,000	423,538,549	10,441,165	413,097,384
24	1,175,000,000	910,378,200	21,440,156	888,938,044
26	534,000,000	449,279,223	9,698,075	439,581,148
27	944,600,000	542,556,000	30,292,000	512,264,000
28	587,000,000	331,415,000	20,827,000	310,588,000
29	160,600,000	72,259,999	10,322,857	61,937,142
30	30,000,000	13,500,000	1,500,000	12,000,000
令和元年度	620,000,000	309,999,997	34,444,443	275,555,554
2	3,140,000,000	2,355,000,000	157,000,000	2,198,000,000
3	970,000,000	727,500,000	48,500,000	679,000,000
4	154,700,000	131,495,000	7,735,000	123,760,000
計	10,303,900,000	6,760,710,668	387,159,097	6,373,551,571

北海道工業用水道事業会計

(1) 令和7年度当初予算の状況

工業用水道事業は、産業基盤の整備の一環として工業用水道を整備し、工業用水を供給することによって道民経済の発展に資することを目的としています。

令和7年度は、工業用水の安定供給に努めるほか、苫小牧配水施設建設事業等の施設改良工事を行う予定であり、予定業務量の概要は、次のとおりです。

この会計の令和7年度当初予算の収入及び支出の内訳は、第53表のとおりです。

なお、一時借入金の限度額は、23億3千万円です。

建設改良計画

石狩湾新港地域工業用水道建設事業	69,427千円
苫小牧配水施設建設事業	8,466,846千円
室蘭地区工業用水道改修事業	160,275千円
苫小牧地区工業用水道改修事業	582,704千円
石狩湾新港地域工業用水道改修事業	41,126千円
その他の他	507,232千円

給水計画

区 分	室 蘭 地 区 工 業 用 水 道	苫 小 牧 地 区 工 業 用 水 道	石 狩 湾 新 港 地 域 工 業 用 水 道
給 水 企 業 数	8 社	40 社	33 社
年 間 総 給 水 量	37,712,920 m ³ /年	55,560,130 m ³ /年	1,543,602 m ³ /年

第53表 令和7年度当初予算の収入支出内訳

(単位 千円)

収 入			支 出		
区 分	科 目	予 算 額	区 分	科 目	予 算 額
収 益 的 収 入	工 業 用 水 道 事 業 収 益	2,300,178	収 益 的 支 出	工 業 用 水 道 事 業 費 用	2,550,247
	営 業 収 益	2,075,033		営 業 費 用	2,416,051
	営 業 外 収 益	225,145		営 業 外 費 用	134,196
資 本 的 収 入	資 本 的 収 入	9,601,897	資 本 的 支 出	資 本 的 支 出	10,622,362
	企 業 債	745,000		建 設 改 良 費	9,827,610
	補 助 金	247,539		企 業 債 償 還 金	728,681
	負 担 金	8,466,846		長 期 借 入 償 還 金	66,071
	他 会 計 か ら の 出 資 金	63,115			
	他 会 計 か ら の 長 期 借 入 金	51,110			
	繰 入 金	28,287			

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額10億2,046万5千円は、過年度分損益勘定留保資金3億2,438万7千円、当年度分損益勘定留保資金6億239万7千円及び当年度資本的収支調整額9,368万1千円で補填する。

(2) 令和6年度下半期の業務状況

ア 業務の状況

(ア) 工業用水の総供給量は4,685万9,655m³で、予定量4,711万9,254m³に対し25万9,599m³の減となりました。

(イ) 石狩湾新港地域工業用水道建設事業

国が建設しているダムの建設費負担金を支出しました。

イ 経理の状況

(ア) 収益的収入及び支出（令和7年3月31日現在）

(単位 千円)

区分	科 目		予 算 額			執 行 額			翌年度繰越額	予算残額	執行率
	款	項	上半期における 予 算 額	下半期における 予 算 額	計	上 半 期 行 額	下 半 期 行 額	計			
収益的収入	工業用水道 事業収益	営業収益	2,083,549	2,157	2,085,706	1,055,518	1,027,605	2,083,123	—	2,583	99.9
		営業外収益	228,364	15,294	243,658	114	235,710	235,824	—	7,834	96.8
		特別利益	—	—	—	1,285	—	1,285	—	△ 1,285	—
		計	2,311,913	17,451	2,329,364	1,056,917	1,263,315	2,320,232	—	9,132	99.6
収益的支出	工業用水道 事業費用	営業費用	2,294,713	△ 58,110	2,236,603	778,390	1,341,079	2,119,469	—	117,134	94.8
		営業外費用	187,445	83,574	271,019	37,180	78,733	115,913	—	155,106	42.8
		特別損失	5,335	1,285	6,620	1,285	5,334	6,619	—	1	100.0
		計	2,487,493	26,749	2,514,242	816,855	1,425,146	2,242,001	—	272,241	89.2

(イ) 資本的収入及び支出（令和7年3月31日現在）

(単位 千円)

区分	科 目		予 算 額				執 行 額			翌年度繰越額	予算残額	執行率
	款	項	上半期における 予 算 額	下半期における 予 算 額	前年度からの 繰 越 額	計	上 半 期 行 額	下 半 期 行 額	計			
資本的収入	資本的収入	企業債	647,000	△ 161,000	—	486,000	—	433,900	433,900	—	52,100	89.3
		補助金	199,405	△ 3,000	—	196,405	69,930	116,477	186,407	—	9,998	94.9
		負担金	2,422,773	△ 3,557	—	2,419,216	—	1,662,929	1,662,929	—	756,287	68.7
		他会計からの 出 資 金	62,577	—	—	62,577	—	62,577	62,577	—	—	100.0
		他会計からの 長期借入金	53,748	429	—	54,177	10,492	43,685	54,177	—	—	100.0
		計	3,385,503	△ 167,128	—	3,218,375	80,422	2,319,568	2,399,990	—	818,385	74.6
資本的支出	資本的支出	建設改良費	3,384,458	△ 67,375	—	3,317,083	2,218,851	164,843	2,383,694	—	933,389	71.9
		企業債償還金	771,503	△ 15,009	—	756,494	377,090	379,403	756,493	—	1	100.0
		長期借入金 償 還 金	66,071	—	—	66,071	7,600	58,471	66,071	—	—	100.0
		計	4,222,032	△ 82,384	—	4,139,648	2,603,541	602,717	3,206,258	—	933,390	77.5

(ウ) 残高試算表 (令和7年3月31日現在)

(単位 円)

借 方	勘 定 科 目	貸 方
53,024,277,003	固 定 資 産	27,063,203,670
19,370,687,640	流 動 資 産	
	固 定 負 債	13,881,765,646
	流 動 負 債	16,958,393,342
6,578,926,935	繰 延 収 益	12,730,785,753
	資 本 金	6,920,719,617
	剰 余 金	1,460,186,595
	収 益	2,130,855,554
2,172,018,599	費 用	
81,145,910,177	合 計	81,145,910,177

(エ) 企業債の残高

(単位 円)

発行年度	発 行 総 額	令和6年9月30日 現在未償還残高	下半期償還額	令和7年3月31日 現在未償還残高
平成8年度	473,000,000	13,822,439	13,822,439	—
9	2,438,000,000	132,239,314	50,542,592	81,696,722
10	1,327,000,000	176,993,519	34,663,096	142,330,423
11	715,000,000	69,683,375	19,819,276	49,864,099
17	228,000,000	76,544,030	4,885,719	71,658,311
18	501,000,000	230,061,573	12,378,598	217,682,975
19	598,000,000	293,902,081	14,581,260	279,320,821
20	1,181,000,000	457,069,763	29,503,819	427,565,944
21	694,000,000	464,883,338	12,775,614	452,107,724
22	323,000,000	229,123,699	5,944,238	223,179,461
23	417,000,000	296,660,401	7,313,336	289,347,065
25	153,000,000	123,762,050	2,770,929	120,991,121
26	378,000,000	259,903,774	7,263,602	252,640,172
27	565,000,000	413,411,074	11,039,239	402,371,835
28	376,000,000	276,543,637	7,317,814	269,225,823
29	409,000,000	329,518,862	8,300,755	321,218,107
30	1,134,000,000	886,276,183	26,246,124	860,030,059
令和元年度	1,918,196,000	1,479,189,991	49,194,870	1,429,995,121
2	784,000,000	656,450,985	20,093,166	636,357,819
3	356,000,000	324,458,738	6,989,242	317,469,496
4	1,046,000,000	988,575,949	21,215,883	967,360,066
5	867,000,000	854,258,000	12,742,000	841,516,000
6	433,900,000	—	—	433,900,000
合計	17,315,096,000	9,033,332,775	379,403,611	9,087,829,164

5 北海道病院事業会計

(1) 令和7年度当初予算の状況

この会計は、健康保持に必要な医療を広く道民に提供し、常に企業の経済性を発揮するとともに公共の福祉の増進を図ることを目的として設置されたものです。

令和7年度は、病院運営の健全化に重点を置いて事業を実施する予定であり、予定業務量は、次に示すとおりです。

また、この会計の令和7年度当初予算の収入支出内訳は、第54表のとおりです。

なお、一時借入金の限度額は33億円です。

病 院 数 6 病院
病 床 数 847 床

年間取扱予定患者数

入 院 94,015 人
外 来 193,761 人

一日平均予定患者数

入 院 258 人
外 来 801 人

第54表 令和7年度当初予算の収入支出内訳

(単位 千円)

収 入			支 出		
区 分	科 目	予 算 額	区 分	科 目	予 算 額
収益的 収入	病 院 事 業 収 益	17,088,898	収益的 支出	病 院 事 業 費 用	17,335,037
	医 業 収 益	7,338,313		医 業 費 用	15,005,608
	医 業 外 収 益	9,743,183		医 業 外 費 用	2,299,123
	特 別 利 益	7,402		特 別 損 失	30,306
資本的 収入	資 本 的 収 入	3,008,195	資本的 支出	資 本 的 支 出	3,700,639
	企 業 債	1,875,000		建 設 改 良 費	1,887,231
	他 会 計 負 担 金	1,133,195		企 業 債 償 還 金	1,813,408

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額6億9,244万4千円は、当年度分損益勘定留保資金6億9,244万4千円で補填する。

(2) 令和6年度下半期の業務状況

ア 事業の概要

病院事業は、道民に対しての医療サービスの充実向上に努めるとともに、効率的な運営と施設の整備改善を図った結果、事業実績は、第55表のとおりとなりました。

第55表 令和6年度病院事業の実績

区 分	計 画		実 績			(B/A)
	当 初	最 終 (A)	上 半 期	下 半 期	計 (B)	
年間取扱延患者数	人	人	人	人	人	%
入 院	103,249	92,488	46,328	46,814	93,142	100.7
外 来	201,901	193,345	98,281	96,706	194,987	100.8
一日平均患者数						
入 院	283	253	253	257	255	100.8
外 来	828	796	793	813	802	100.8

イ 経理の状況

(7) 収益的収入及び支出 (令和7年3月31日現在)

(単位 千円)

区 分	科 目		予 算 額			執 行 額			予算残額	執行率
	款	項	上半期における 予 算 額	下半期における 補 正 額	計	上 半 期 上 執 行 額	下 半 期 下 執 行 額	計		
収益的収入		医 業 収 益	7,495,749	△ 1,258,564	6,237,185	2,918,481	3,063,566	5,982,047	255,138	95.9
	病院事業収益	医 業 外 収 益	9,293,933	832,983	10,126,916	5,395,369	4,657,965	10,053,334	73,582	99.3
		特 別 利 益	14,102	100,730	114,832	26,055	100,090	126,145	△ 11,313	109.9
		計	16,803,784	△ 324,851	16,478,933	8,339,905	7,821,621	16,161,526	317,407	98.1
収益的支出		医 業 費 用	14,853,318	△ 200,922	14,652,396	4,190,040	9,591,077	13,781,117	871,279	94.1
	病院事業費用	医 業 外 費 用	2,291,277	626	2,291,903	613,400	1,571,826	2,185,226	106,677	95.3
		特 別 損 失	40,987	61,991	102,978	36,845	63,243	100,088	2,890	97.2
		計	17,185,582	△ 138,305	17,047,277	4,840,285	11,226,146	16,066,431	980,846	94.2

(i) 資本的収入及び支出 (令和7年3月31日現在)

(単位 千円)

区 分	科 目		予 算 額				執 行 額			予算残額	執行率
	款	項	上半期における 予 算 額	下半期における 補 正 額	前年度からの 繰 越 額	計	上 半 期 上 執 行 額	下 半 期 下 執 行 額	計		
資本的収入		企 業 債	498,000	10,000	—	508,000	—	482,000	482,000	26,000	94.9
	資本的収入	補 助 金	21,000	8,387	—	29,387	—	14,220	14,220	15,167	48.4
		他会計負担金	1,139,411	—	—	1,139,411	554,186	585,225	1,139,411	—	100.0
		計	1,658,411	18,387	—	1,676,798	554,186	1,081,445	1,635,631	41,167	97.5
資本的支出		建 設 改 良 費	520,098	18,387	—	538,485	120,834	404,560	525,394	13,091	97.6
	資本的支出	企 業 債 償 還 金	1,792,481	—	—	1,792,481	893,633	898,848	1,792,481	—	100.0
		計	2,312,579	18,387	—	2,330,966	1,014,467	1,303,408	2,317,875	13,091	99.4

(ウ) 残高試算表 (令和7年3月31日現在)

(単位 円)

借 方	勘 定 科 目	貸 方
17,145,438,619	固 定 資 産	
3,258,689,517	流 動 資 産	
	固 定 負 債	55,143,347,990
	流 動 負 債	4,518,430,341
	繰 延 収 益	13,422,413,309
	資 本 金	1,088,479,671
53,863,283,340	剰 余 金	
	収 益	16,144,431,225
16,049,691,060	費 用	
90,317,102,536	合 計	90,317,102,536

(エ) 企業債の残高

(単位 円)

発行年度	発 行 総 額	令 和 6 年 9 月 30 日 現 在 未 償 還 残 高	下 半 期 償 還 額	令 和 7 年 3 月 31 日 現 在 未 償 還 残 高
平成7年度	575,000,000	48,568,781	15,937,264	32,631,517
8	1,547,000,000	170,632,003	33,184,145	137,447,858
9	6,399,000,000	984,071,001	136,214,920	847,856,081
10	367,000,000	74,765,640	7,964,460	66,801,180
11	56,000,000	14,812,363	1,280,589	13,531,774
12	137,000,000	41,024,132	3,007,044	38,017,088
14	104,000,000	38,899,890	2,180,365	36,719,525
15	505,000,000	220,325,136	10,699,473	209,625,663
16	3,786,000,000	1,735,561,595	81,962,900	1,653,598,695
17	2,170,000,000	1,113,415,222	45,076,425	1,068,338,797
18	5,751,000,000	3,154,486,995	118,685,443	3,035,801,552
19	12,000,000	6,700,442	259,815	6,440,627
25	6,000,000	4,853,413	108,664	4,744,749
26	124,000,000	104,327,011	2,251,987	102,075,024
27	6,790,000,000	4,598,964,771	101,440,448	4,497,524,323
28	729,000,000	299,179,395	6,219,709	292,959,686
29	668,000,000	344,841,481	9,426,338	335,415,143
30	264,000,000	21,375,000	2,375,000	19,000,000
令和元年度	1,009,000,000	258,562,500	109,187,500	149,375,000
2	1,178,000,000	716,000,200	91,509,400	624,490,800
3	570,000,000	388,750,000	63,500,000	325,250,000
4	565,000,000	508,625,000	56,375,000	452,250,000
5	887,000,000	887,000,000	—	887,000,000
6	482,000,000	—	—	482,000,000
計	34,681,000,000	15,735,741,971	898,846,889	15,318,895,082

資料1 令和6年度予算の補正の状況(令和7年3月31日現在)

(1) 一般会計

(単位 千円)

区 分	当初予算額	補正予算額									合 計	
	第1回 定例道議会	第2回 定例道議会	第3回 定例道議会		専決処分	第4回 定例道議会		令和7年 第1回 臨時道議会	令和7年 第1回 定例道議会			
議案番号	1	1	1	23	1	1	32	1	57	59		
議決年月日	6.3.19	6.7.5	6.10.4	6.10.4	6.12.12	6.12.12	6.12.12	7.1.16	7.2.19	7.3.7		
歳 入	道 税	645,607,585	-	-	-	-	-	-	-	-	26,213,000	671,820,585
	地方消費税清算金	285,866,244	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 7,612,705	278,253,539
	地方譲与税	108,421,000	-	-	-	-	-	-	-	-	16,751,017	125,172,017
	市町村たばこ税道交付金	41,000	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 248	40,752
	地方特例 交 付 金	11,729,000	-	-	-	-	-	-	-	-	1,914,272	13,643,272
	地方交付税	634,000,000	-	-	-	-	-	-	183,719	3,485,758	22,421,734	660,091,211
	交通安全対策特別交付金	1,127,000	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 65,000	1,062,000
	分担金及び負担金	18,007,240	-	36,500	-	-	142,263	-	8,004,798	-	△ 3,551,813	22,638,988
	使用料及び手数料	21,185,311	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 117,211	21,068,100
	国庫支出金	313,842,754	499,615	2,858,665	-	4,112,366	205,477	1,928,631	102,942,878	25,674,260	△ 15,306,189	436,758,457
	財産収入	7,236,356	-	12,333	-	-	3,184	-	-	-	1,526,425	8,778,298
	寄附金	1,149,157	-	-	-	-	-	-	-	-	582,744	1,731,901
	繰入金	80,145,605	859,257	5,628,725	-	-	16,450	9,079,218	335,760	-	△ 4,464,138	91,600,877
	諸収入	365,638,316	-	82,710	-	-	5,357	-	-	20,788	288,044	366,035,215
	道債	527,547,800	88,000	4,486,000	-	-	2,167,000	-	74,577,900	3,689,000	△ 4,966,584	607,589,116
	繰越金	-	-	22,796,984	84,827	-	1,805,149	3,582,116	-	-	-	28,269,076
計	3,021,544,368	1,446,872	35,901,917	84,827	4,112,366	4,344,880	14,589,965	186,045,055	32,869,806	33,613,348	3,334,553,404	
歳 出	議会費	3,448,366	-	-	-	-	13,629	-	-	△ 150,286	3,311,709	
	総務費	304,535,038	-	14,141,270	84,827	4,112,366	1,282,510	213,933	190,517	53,920,761	378,481,222	
	総合政策費	91,885,514	-	15,000	-	-	102,700	94,782	1,251,400	-	△ 3,953,906	89,395,490
	環境生活費	10,728,824	-	22,000	-	-	-	50,081	-	609,088	△ 1,195,930	10,214,063
	保健福祉費	444,877,080	339,624	629,312	-	-	142,263	619,240	4,693,613	12,447,419	△ 3,807,209	459,941,342
	経済費	344,834,246	-	22,762	-	-	-	91,461	7,627,502	-	△ 2,258,300	350,317,671
	農政費	125,354,987	-	1,073,617	-	-	2,485	181,927	62,834,495	13,096,772	△ 15,718,519	186,825,764
	水産林務費	59,748,436	17,753	265,000	-	-	200,205	176,189	30,235,285	3,112,757	△ 2,980,309	90,775,316
	建設費	227,246,093	-	5,699,400	-	-	1,798,000	394,077	79,167,455	-	△ 5,681,638	308,623,387
	警察費	141,345,254	-	-	-	-	139,000	3,460,535	-	-	△ 3,774,849	141,169,940
	教育費	385,728,391	-	-	-	-	-	8,225,534	21,372	3,413,253	6,371,599	403,760,149
	災害復旧費	2,748,576	239,987	2,050,536	-	-	779,662	-	-	-	△ 1,412,687	4,406,074
	公債費	676,461,538	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 532,039	675,929,499
	諸支出金	202,402,025	849,508	11,983,020	-	-	1,180,565	-	-	-	14,786,660	231,201,778
予備費	200,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	200,000	
計	3,021,544,368	1,446,872	35,901,917	84,827	4,112,366	4,344,880	14,589,965	186,045,055	32,869,806	33,613,348	3,334,553,404	

(2) 特別会計

(単位 千円)

区 分	当初予算額	補正予算額				合 計
	第 1 回 定例道議会	第 3 回 定例道議会	弾力条項	第 4 回 定例道議会	令和 7 年 第 1 回 定例道議会	
議 案 番 号	2~13	2	—	2	60~68	
議 決 年 月 日	6. 3. 19	6. 10. 4	6. 11. 5	6. 12. 12	7. 3. 7	
公 債 管 理	424,135,545	-	-	-	2,046,030	426,181,575
国 民 健 康 保 険 事 業	475,576,023	-	-	-	12,777,293	488,353,316
母子父子寡婦福祉資金貸付事業	1,143,066	-	-	-	-	1,143,066
中小企業近代化資金貸付事業	1,189,779	-	-	66,045	27,676	1,283,500
苫小牧東部地域開発出資	319,488	-	-	-	667,360	986,848
石狩湾新港地域開発出資	207,037	90,423	-	-	197,530	494,990
就農支援資金貸付事業等	388,329	-	-	-	8,062	396,391
沿岸漁業改善資金貸付事業	202,885	-	-	-	-	202,885
林業・木材産業改善資金貸付事業	256,981	-	-	-	-	256,981
道 営 住 宅 事 業	15,637,679	-	-	-	57,563	15,695,242
住宅供給公社経営健全化資金 貸 付 事 業	31,763,528	-	-	-	1,000,000	32,763,528
地 方 競 馬	53,456,815	-	4,762,000	-	1,946,338	60,165,153
計	1,004,277,155	90,423	4,762,000	66,045	18,727,852	1,027,923,475

(3) 企業会計

(単位 千円)

区 分	当初予算額	補正予算額			合 計
	第 1 回 定例道議会	第 3 回 定例道議会	令和 7 年 第 1 回 臨 時 会	令和 7 年 第 1 回 定例道議会	
議 案 番 号	14~18	3	2~3	69~73	
議 決 年 月 日	6. 3. 19	6. 10. 4	7. 1. 16	7. 3. 7	
公 共 下 水 道 事 業	2,387,761	-	92,460	△ 388,136	2,092,085
流 域 下 水 道 事 業	8,539,437	-	243,300	△ 1,039,060	7,743,677
電 気 事 業	5,875,359	-	-	7,534	5,882,893
工 業 用 水 道 事 業	6,709,525	-	-	△ 55,635	6,653,890
病 院 事 業	19,498,161	18,387	-	△ 138,305	19,378,243
計	43,010,243	18,387	335,760	△ 1,613,602	41,750,788

資料2 令和6年度会計別予算の補正の状況(令和7年3月31日現在)

(単位 千円)

区 分	令和6年度					合 計	令和5年度 予算額 (B)	比 較	
	当初予算額	上半期における 補正額	下半期における 補正額	計 (A)	前年度からの 繰越額			(A-B)	(A/B) %
一般会計	3,021,544,368	1,446,872	311,562,164	3,334,553,404	185,338,883	3,519,892,287	3,526,120,438	△ 191,567,034	94.6
特別会計	1,004,277,155	-	23,646,320	1,027,923,475	1,158,300	1,029,081,775	1,001,755,449	26,168,026	102.6
公 債 管 理	424,135,545	-	2,046,030	426,181,575	-	426,181,575	394,190,221	31,991,354	108.1
国民健康保険事業	475,576,023	-	12,777,293	488,353,316	-	488,353,316	496,011,223	△ 7,657,907	98.5
母子父子寡婦福祉資金 貸付事業	1,143,066	-	-	1,143,066	-	1,143,066	1,049,573	93,493	108.9
中小企業近代化資金貸付事業	1,189,779	-	93,721	1,283,500	-	1,283,500	1,153,428	130,072	111.3
苫小牧東部地域開発出資	319,488	-	667,360	986,848	-	986,848	985,166	1,682	100.2
石狩湾新港地域開発出資	207,037	-	287,953	494,990	-	494,990	393,257	101,733	125.9
就農支援資金貸付事業等	388,329	-	8,062	396,391	-	396,391	458,466	△ 62,075	86.5
沿岸漁業改善資金貸付事業	202,885	-	-	202,885	-	202,885	393,111	△ 190,226	51.6
林業・木材産業改善資金 貸付事業	256,981	-	-	256,981	-	256,981	493,833	△ 236,852	52.0
道営住宅事業	15,637,679	-	57,563	15,695,242	1,158,300	16,853,542	16,205,479	△ 510,237	96.9
住宅供給公社経営健全化資金 貸付事業	31,763,528	-	1,000,000	32,763,528	-	32,763,528	35,795,520	△ 3,031,992	91.5
地 方 競 馬	53,456,815	-	6,708,338	60,165,153	-	60,165,153	54,626,172	5,538,981	110.1
企業会計	43,010,243	-	△ 1,259,455	41,750,788	0	41,750,788	47,190,502	△ 5,439,714	88.5
公 共 下 水 道 事 業	2,387,761	-	△ 295,676	2,092,085	-	2,092,085	2,292,875	△ 200,790	91.2
流 域 下 水 道 事 業	8,539,437	-	△ 795,760	7,743,677	-	7,743,677	7,661,927	81,750	101.1
電 気 事 業	5,875,359	-	7,534	5,882,893	-	5,882,893	13,263,129	△ 7,380,236	44.4
工 業 用 水 道 事 業	6,709,525	-	△ 55,635	6,653,890	-	6,653,890	5,029,482	1,624,408	132.3
病 院 事 業	19,498,161	-	△ 119,918	19,378,243	-	19,378,243	18,943,089	435,154	102.3
合 計	4,068,831,766	1,446,872	333,949,029	4,404,227,667	186,497,183	4,590,724,850	4,575,066,389	△ 170,838,722	96.3

資料3 都道府県別主な財政指標一覧

(%)

区 分	面積 (k m ²)		人口 (人)		経常収支比率		財政力指数		実質公債費比率		将来負担比率		ラスパイレス指数	
	(R6.1現在)	順位	(R6.1現在)	順位	(R5年度)	順位	(R5年度)	順位	(R5年度)	順位	(R5年度)	順位	(R5.4現在)	順位
北海道	83,422.23	1	5,093,983	9	97.8	46	0.44	25	19.1	47	306.7	46	98.9	36
青森県	9,645.10	8	1,205,578	31	91.2	13	0.34	38	13.4	39	64.6	4	96.8	45
岩手県	15,275.04	2	1,172,349	32	92.6	22	0.35	36	12.7	36	201.1	35	99.5	24
宮城県	7,282.29	16	2,242,389	14	96.7	39	0.59	13	10.3	20	135.3	14	100.2	11
秋田県	11,637.52	6	924,620	39	89.8	10	0.31	44	15.3	43	243.0	42	99.9	18
山形県	9,323.15	9	1,027,509	36	92.4	19	0.36	35	12.8	37	218.3	39	100.0	16
福島県	13,784.39	3	1,795,219	21	94.4	31	0.51	20	6.4	2	114.1	9	100.1	13
茨城県	6,097.56	24	2,865,690	11	93.3	27	0.62	8	9.3	10	166.0	26	100.1	13
栃木県	6,408.09	20	1,916,787	19	92.6	22	0.60	10	9.4	14	102.8	6	99.6	19
群馬県	6,362.28	21	1,919,232	18	90.7	12	0.59	12	9.3	10	133.6	13	100.1	13
埼玉県	3,797.75	39	7,378,639	5	95.8	35	0.73	6	10.8	23	151.9	16	100.4	8
千葉県	5,156.48	28	6,310,158	6	96.7	39	0.74	4	7.5	5	106.5	8	99.6	19
東京都	2,199.94	45	13,911,902	1	81.3	1	1.10	1	1.3	1	9.7	1	100.5	6
神奈川県	2,416.33	43	9,208,688	2	96.0	36	0.84	3	8.9	9	64.0	3	100.0	16
新潟県	12,583.88	5	2,137,672	15	91.8	15	0.45	24	18.4	46	297.8	45	98.7	37
富山県	4,247.54	33	1,019,004	37	93.2	26	0.45	23	13.8	41	217.7	38	99.3	30
石川県	4,186.20	35	1,109,226	34	92.3	18	0.48	22	12.3	34	192.0	32	99.6	19
福井県	4,190.54	34	752,390	43	92.6	22	0.40	30	11.7	32	153.8	19	99.1	34
山梨県	4,465.27	32	806,369	41	88.7	6	0.38	32	11.2	25	173.4	28	100.4	8
長野県	13,561.56	4	2,028,135	16	90.5	11	0.50	21	9.4	14	152.0	17	100.2	11
岐阜県	10,621.29	7	1,967,862	17	92.1	16	0.52	18	8.3	6	223.7	40	99.3	30
静岡県	7,777.07	13	3,606,469	10	95.6	34	0.67	7	13.6	40	235.4	41	102.2	1
愛知県	5,173.19	27	7,500,882	4	99.8	47	0.86	2	13.2	38	162.3	21	101.0	3
三重県	5,774.48	25	1,757,527	22	93.4	28	0.56	15	11.6	31	164.5	22	101.2	2
滋賀県	4,017.38	38	1,410,534	26	92.4	19	0.53	17	11.3	27	183.3	31	99.6	19
京都府	4,612.21	31	2,488,075	13	94.0	30	0.56	16	16.8	45	264.6	44	99.2	33
大阪府	1,905.34	46	8,775,708	3	97.4	45	0.73	5	10.7	22	118.4	10	100.8	4
兵庫県	8,400.94	12	5,426,863	7	97.3	43	0.60	11	16.3	44	321.5	47	99.6	19
奈良県	3,690.94	40	1,315,207	27	88.6	5	0.40	29	9.3	10	106.1	7	99.4	26
和歌山県	4,724.69	30	913,297	40	93.0	25	0.31	42	9.5	16	202.0	36	99.4	26
鳥取県	3,507.03	41	540,207	47	87.5	4	0.27	45	9.3	10	131.4	12	96.2	46
島根県	6,707.81	19	650,624	46	86.4	3	0.25	47	6.5	3	161.8	20	97.6	42
岡山県	7,114.60	17	1,851,125	20	96.2	37	0.51	19	10.9	24	164.6	23	100.4	8
広島県	8,478.94	11	2,750,540	12	94.4	31	0.58	14	14.4	42	195.3	33	100.5	6
山口県	6,112.60	23	1,310,109	29	89.1	7	0.43	27	8.8	8	170.6	27	99.1	34
徳島県	4,146.99	36	710,012	44	89.7	9	0.31	43	12.3	34	152.2	18	98.6	39
香川県	1,876.86	47	948,585	38	92.4	19	0.44	26	10.2	19	165.1	25	99.4	26
愛媛県	5,675.89	26	1,312,298	28	86.0	2	0.42	28	11.2	25	119.0	11	98.5	40
高知県	7,102.28	18	675,623	45	97.1	42	0.26	46	11.7	32	177.3	30	98.7	37
福岡県	4,987.66	29	5,095,379	8	97.3	43	0.61	9	11.3	27	248.4	43	100.7	5
佐賀県	2,440.67	42	801,051	42	93.9	29	0.34	39	9.7	17	135.3	14	99.5	24
長崎県	4,131.06	37	1,289,994	30	95.3	33	0.33	41	10.6	21	175.8	29	98.2	41
熊本県	7,409.18	15	1,728,098	23	91.5	14	0.40	31	8.3	6	217.0	37	99.4	26
大分県	6,340.70	22	1,112,827	33	92.1	16	0.37	33	9.8	18	164.6	23	99.3	30
宮崎県	7,734.16	14	1,058,710	35	89.6	8	0.34	37	11.5	30	97.7	5	97.3	43
鹿児島県	9,186.20	10	1,576,361	24	96.7	39	0.34	40	11.4	29	196.2	34	96.2	46
沖縄県	2,282.09	44	1,485,669	25	96.2	37	0.36	34	7.4	4	24.9	2	97.2	44
平均	-	-	-	-	92.5	-	0.49	-	10.1	-	148.7	-	99.6	-

※平均値は、財政力指数は単純平均、その他は加重平均。

用語	解 説
経常収支比率	人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源の額に占める割合。 比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。
財政力指数	地方公共団体の財政力を示す指標で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値。 財政力指数が高いほど普通交付税算定上の留保財源が大きいことになり、財源に余裕があるといえる。
実質公債費比率	地方税、普通交付税のように用途が特定されておらず、毎年度経常的に収入される財源のうち、公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額に充当されたものの占める割合の過去3年間の平均値で、早期健全化基準は25%とされている。 18%以上の団体は、地方債の発行に際して許可が必要となる。
将来負担比率	地方公社や損失補償を行っている出資法人等に係るものも含め、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率で、都道府県の早期健全化基準は400%とされている。
ラスパイレス指数	一般行政職について、地方公務員と国家公務員の給与水準を、国家公務員の職員構成を基準として、職種ごとに学歴別、経験年数別に平均給与月額を比較し、国家公務員の給与を100とした場合の地方公務員の給与水準を示したものの。